

県の動き 1

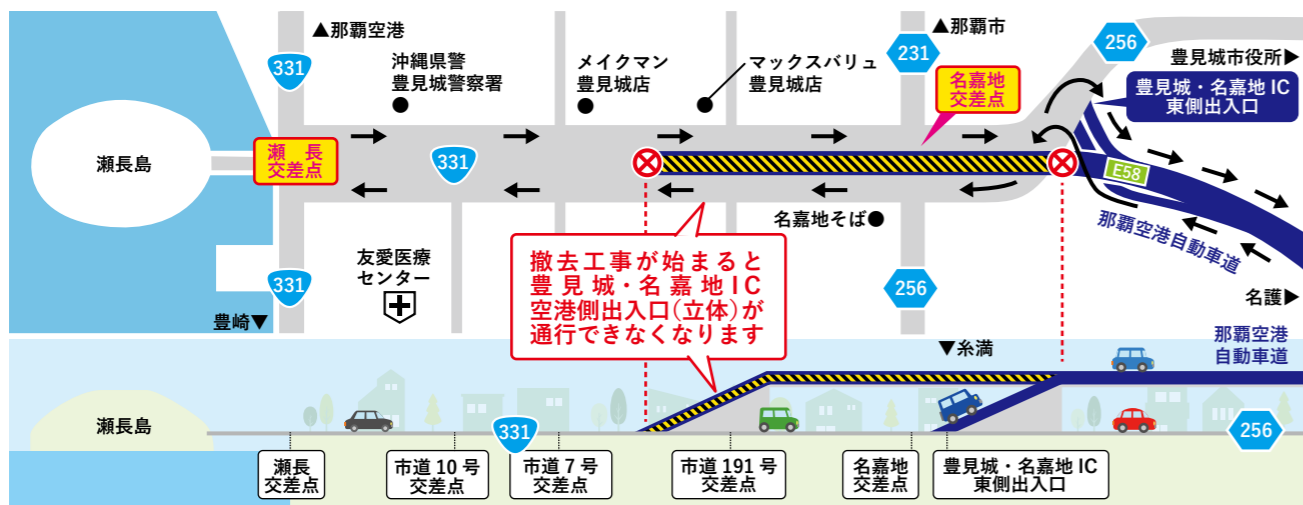
那覇空港自動車道 豊見城・名嘉地IC空港側出入口 通行規制のお知らせ

豊見城・名嘉地インターチェンジ (IC) 空港側出入口は令和5年7月頃から通行できなくなります。豊見城・名嘉地インターチェンジ (IC) 東側出入口は引き続き通行できます。交通渋滞など、ご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いします。



工事に関する問い合わせ

電話：0120-119-778
(専用ダイヤル・6月1日から開始)
沖縄総合事務局
南部国道事務所 調査第一課
電話：098-862-5325



問い合わせ 道路街路課 電話：098-866-2390 FAX：098-866-2664

県の動き 2

ハンセン病問題を知っていますか？

■ハンセン病とは

ハンセン病は病原性の弱い細菌による感染症です。発病すると、手足などの末梢神経が麻痺するといった症状が現れることがあります。現在の日本の衛生状態などを考えると、感染し発病することはほとんどなく、たとえ発病しても、早期発見と適切な治療で、後遺症を残すことなく治るようになっていきます。

■今なお残る偏見・差別の苦しみ

かつて、当時の「癩予防法」により、ハンセン病患者を療養所に収容し、隔離する施策が行われ、国・県は住民と一体となって患者を地域から排除する「無らい県運動」を行い、患者や家族への偏見や差別が強まりました。病気が治り、隔離政策が終わった今でも、多くのハンセン病回復者と家族は、偏見・差別による心の傷を持ったまま、過去を隠して暮らしています。

ハンセン病のことを詳しく知りたい方は…

- 沖縄愛楽園交流会館 (名護市済井出1192) 電話：0980-52-8453
- 宮古南静園ハンセン病歴史資料館・人権啓発交流センター (宮古島市平良字島尻888) 電話：0980-72-5321

■一人一人の人権が守られる社会に向けて

偏見や差別をなくすためには、正しい知識を持つこと、自分のこととして相手の気持ちを想像してみることが大切です。ハンセン病問題を通して、私たちが暮らす社会と人権について考えてみませんか。

「ハンセン病に関する正しい知識を普及する月間」パネル展・作品展

日時：令和5年6月14日(水)～7月3日(月)
場所：県立図書館

■ハンセン病患者家族に対する補償金制度について

「ハンセン病患者家族に対する補償金の支給等に関する法律」に基づき、ハンセン病回復者ご家族の方々に対して補償金が支給されます。請求期限は令和6年11月21日までです。お心当たりのある方は下記の専用相談窓口にご連絡ください。

厚生労働省 補償金担当窓口 電話：03-3595-2262
受付時間 10:00～16:00 (月曜日～金曜日。土日祝日等を除く。)

問い合わせ 地域保健課 電話：098-866-2215 FAX：098-866-2241



いつも笑顔で「くわっちーさびら」 みんなで広げよう！食育の大きな輪(わ)

～6月は食育月間、毎月19日は食育の日～

毎日をいきいきと過ごし、いつまでも心もからだも健康で、質の高い生活を送るために、「食べること」は欠かすことができません。県民の健全な食生活の実践に向け、県では「食育」を推進しています。

食育って、どんなこと？

「食育」とは、さまざまな経験を通じて食べもの・食べることに関する知識と食べものを選ぶ力をつけ、健全な食生活を実践できる力を育むことです。食べることは生き物の基本的な営みですから、子どもから大人まですべての世代にわたって、「食育」に取り組むことが重要です。

第4次沖縄県食育推進計画 ～食育おきなわ うまんちゅプラン～

県では、県民全体で食育を推進するため、令和5年3月に「第4次沖縄県食育推進計画 ～食育おきなわ うまんちゅプラン～」を策定しました。この計画では、

- 次世代を担う子ども達の心身の健康を支える食育の推進
 - 健康長寿の維持・継承と健やかな暮らしを支える食育の推進
 - 沖縄の食を支える持続可能な環境づくり (地産地消の推進や食文化の普及・継承など)
 - 食育を支える地域環境づくり
- などに取り組むこととしています。

食生活学習教材「くわっちーさびら」

県内の小学校で配布されている副読本「くわっちーさびら」は、インターネットでも読むことができます。健康的な食生活や沖縄の食文化、現在の食環境など、食にまつわる幅広い情報を、子どもから大人まで楽しく学べる教材です。



毎日の食から考えてみよう

「食育」は、毎日の食事など食にまつわるさまざまな場面で取り組むことができます。

例えば…

- 自分や家族に必要な、健康につながる食事はどのようなものか考えてみる。
- どこで、どのように、だれと食べると食事がもっと楽しくなるか考えてみる。
- スーパー等で、いまが旬の食材や手に入りやすい食材を調べてみる。
- 地元で特産の食材や季節の行事で食べられている郷土料理を調べてみる。

毎年6月は「食育月間」、毎月19日は「食育の日」です。「食育月間」や「食育の日」をきっかけに、普段の生活から食育に取り組んでみませんか。



広告





第7回「山の日」全国大会 おきなわ2023の開催

山の日とは？全国大会って？

山の日(8月11日)は、平成28年に設けられた「国民の祝日」で、「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する」日とされています。

「山の日」全国大会は、その趣旨を広く知ってもらうため、毎年「山の日」に合わせて全国持ち回りで開催されています。

沖縄の山の魅力を発信！

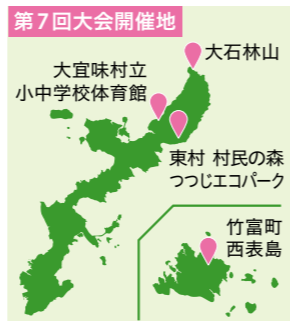
第7回全国大会は沖縄で開催します

第7回目となる「山の日」全国大会を、8月10日、11日に「沖縄島北部(やんばる)」及び「西表島」で

開催します。

沖縄県は、最も高い山の標高でも525メートルと、高い山こそありませんが、亜熱帯特有の動植物が数多く生息する豊かな森を有していることが、沖縄の山の魅力です。

大会では、生物多様性に優れた亜熱帯の山の魅力や琉球王国時代からのアジアとの交流により培われてきた歴史や文化を、各種イベントを通して広く県内外に発信します。



トレイルウォーク (参加者一般公募の詳細はホームページから)

8月10日(木)~11日(金) 国頭村、大宜味村、東村、竹富町

トレッキングやカヌー、自然観察船などを利用した各種コースを設定し、参加者に亜熱帯の山と沖縄の歴史や文化の魅力を体感していただきます。

記念式典・行事 (参加者一般公募の詳細はホームページから)

8月11日(金) 午前8時30分~正午 大宜味村立大宜味小中学校体育館

「沖縄の山々と豊かな自然が、琉球の歴史・文化、人々の暮らしと深く関わってきたこと、そして次世代に継承されていく」というメッセージを、演出家・平田大ーさんの演出で、映像や沖縄の民俗芸能、創作劇を通して発信。また、世界自然遺産大使であるHYや比嘉愛未さんによるトークセッション・ライブなどを催します。



歓迎フェスティバル (参加自由)

8月11日(金) 午前10時~午後5時
東村 村民の森つつじエコパーク及び福地ダム

亜熱帯の山やアウトドアの魅力「楽しみながら、学び、感じる」コンテンツを多数用意したフェスティバルを開催します。



- ▶山の日芸人軍団によるトークショー・パフォーマンス
- ▶世界自然遺産の森林や希少野生生物、外来生物などのパネル展示
- ▶火起こしや木のたまごプール、自然観察船などの体験企画
- ▶やんばるの特産品や工芸品の販売 など



地域に親しまれている身近な山の写真やエピソードを ▶詳しくはホームページから
「わたあまの自慢の低山」として募集中!



写真提供：南風原町役場、南風原文化センター、エナジックススポーツワールドサザンビル

【南風原町】

HOT NEWS

琉球絃の女王、新ユニフォーム発表!

琉球絃を町内外へPRする「琉球絃の女王」。今年4月に発表されたのは、ストレリチアの花言葉「輝かしい未来」をテーマに、葉や新芽をイメージした翠色と若葉色のワンピース。第33代女王はこのユニフォームで2年間活動します。

も数多く残っています。

沖繩本島南部のほぼ中央に位置する南風原町は、県内で唯一、海に面していない町で、那覇市を含む6つの市町に囲まれています。豊かな自然を残しつつ、幹線道路の整備などを進めるまちづくりは、住みやすい地域として若い世代を中心に近年人気が高まっています。

町の特産は、かぼちゃや「はえばる美瓜(びゅうりー)」の呼び名で親しまれる食用へちま、ストレリチアなどの農作物のほか、琉球王府時代から続く琉球絃などがあります。また、獅子舞などの伝統芸能や各字にて開催される綱曳きなど、伝統や文化、人との絆を大切にしている行事も数多く残っています。

伝統や文化が息づく
住みやすい田園都市

市町村 ワードパズル

南風原町

1~6の縦のマスにヒントを元に
あてはまる言葉を入れましょう。
答えはすべて南風原町に関連したものです。

問題

- 1 南風原町は食用へちまの生産量が日本一! 町産のへちまは「はえばる○○○○○」と呼ばれている。
- 2 沖縄で唯一・日本最南端のアイススケートリンク。その施設の名前は?
- 3 南風原町で年間約47万本を出荷する花。和名は「極楽鳥花」、花言葉は「輝かしい未来」。
- 4 南風原町与那覇地区に残るウサンシー伝説は○○○○太郎伝説に似た伝説として知られている。
- 5 沖縄に古くから伝わる芸能のひとつ。南風原町では、宮平、喜屋武、本部、神里にその伝統が伝わっている。
- 6 南風原町観光大使。頭にのせた南風原町のおいしいかぼちゃ、ストレリチア、ブーゲンビレアが特徴。まゆげはシーサー!

(答えはp14ページ)

広告

情報いば

2023年 6月

実施日、開催日、試験日 期間、期限
 場所、会場 費用、料金 対象
 その他 申し込み先 問い合わせ先

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

6月

7月

イベント

おきなわみずまつり

6月1日(木)～7日(水)は、水道週間です。県企業局では、うるま市にある石川浄水場にて「おきなわみずまつり」を開催します！水道について楽しく学べるコンテンツを準備しておりますので、ぜひご来場ください！

日 6月4日(日) 10時～16時

最終入場 15時30分

場 石川浄水場(うるま市石川東恩納崎1)

費 入場無料

問 企業局総務企画課

☎098-866-2803



ホームページ

第93回文化講座

「発掘調査のあとって何してるの？」

発掘調査の後はどのような仕事をしているのか専門職員が説明します。また、実測体験も行います。

日 6月11日(日) 14時～15時
 期 6月6日(火)～9日(金)
 場 県立埋蔵文化財センター研修室
 費 受講無料
 対 定員66名(要予約)
 申 県立埋蔵文化財センター
 ☎098-835-8752



ホームページ

試験

介護支援専門員実務研修受講試験

日 10月8日(日) 10時～(全国一斉)
 期 6月30日(金)当日消印有効
 対 勤務地(または住所地)が沖縄県であり、厚生労働省が定める介護支援専門員実務研修受講試験受験資格に該当する者
 場 社会福祉法人沖縄県社会福祉協議会福祉人材研修センター
 ☎098-882-5703



ホームページ

毒物劇物取扱者試験

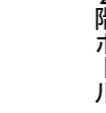
日 8月1日(火) 10時～12時
 期 6月5日(月)～12日(月)
 場 県市町村自治会館、宮古保健所、八重山保健所
 他 受験者用の駐車場はありませんので、試験当日は公共交通機関などをご利用ください。
 申 県各保健所
 問 県各保健所、衛生薬務課



ホームページ

令和5年度狩猟免許試験

日 8月18日(金)、25日(金)
 期 9時～18時30分
 場 6月12日(日)～7月11日(火) 八重山合同庁舎2階大会議室、宮古合同庁舎2階講堂
 8月25日 県市町村自治会館2階ホール
 問 県自然保護課
 ☎098-866-2243



ホームページ

募集

ジョブトレ就活生募集中

若年者ジョブトレトレーニング事業では、就活生を募集しています。
 期 9月末
 対 県内在住の40歳未満の方
 他 プログラム内容 座学研修(15日)＋職場訓練(2か月・給与有)
 問 若年者ジョブトレーニング事務局
 ☎098-866-3611



ホームページ

事業者応援金の受付開始

うちなー事業者応援金(物価高)

4月7日～6月30日

対象者

影響を受けた事業者に応援金を支給します。

影響額調査型 一律支援型

申請期間 6月30日(金)

専用ホームページより(オンライン申請のみ) 特設サイトまたはうちなー事業者応援金相談窓口

☎098-901-2151

お知らせ

九州における女性の就労促進・キャリア形成を図る取組として、様々な分野で活躍する女性ロールモデルをYouTubeチャンネルにて発信しています。ぜひご覧ください。

問 女性力・平和推進課
 ☎098-866-2500



ホームページ

女性のロールモデル発信プロジェクト

ハブ咬症注意報発令

例年5月から6月にかけてハブ咬症被害が増加する傾向にあるため、県ではこの2か月間に「ハブ咬症注意報」を発令して、注意喚起を行い、ハブによる被害を未然に防止するよう呼びかけます。



ホームページ

ごみ減量・リサイクル推進の取組

5月30日(こみゼロの日)から6月(環境月間)の期間中「ごみ減量・リサイクル推進の取組」を実施します。ごみのない自然豊かな美ら島沖縄を次世代へ継承するため、マイバッグを持参する、ごみをきちんと分別する、清掃活動に参加するなど、できることからひとつずつ始めましょう。

問 環境整備課
 ☎098-866-2231



ホームページ

歯と口の健康週間

6月4日(日)～10日(土)は、歯と口の健康週間です。生涯自分の歯でおいしく食べるには日頃の歯と口のケアが大切です。毎日の丁寧な歯みがきとかかりつけ歯科医での定期ケアで、「手に入れよう 長生きチケット 歯みがき」で「令和5年度標語」



ホームページ

第9回人口移動調査

近年の人口移動の動向を調査するなど、厚生労働行政に必要な基礎資料を得るための調査を実施します。調査員がお伺いしますので、ご協力をお願いします。

期 6月中旬～7月下旬
 対 那覇市、石垣市、浦添市、糸満市、豊見城市、宮古島市、国頭村
 問 保健医療総務課
 ☎098-866-2169
 または各保健所



ホームページ

国民生活基礎調査

厚生労働省が国民生活基礎調査を実施

生活保護制度について

生活保護は、最低生活の保障と自立の助長を図ることを目的として、困窮の程度に応じ、必要な保護を行う制度です。また、生活保護の申請は国民の権利です。生活保護を必要とする可能性は、どなたにでもあるものですので、ためらわずにお住まいの地域の福祉事務所でご相談ください。

問い合わせ お住まいの地域の福祉事務所

保護・援護課 ホームページ

生活困窮者自立支援制度について

離職や収入の減少、その他の事情により家計や仕事、住まいなどについて困りごとや不安を抱えている方は、お住まいの市町村を管轄する自立相談支援機関にご相談ください。

問い合わせ ☎098-866-2428
 保護・援護課

相談窓口一覧

ホームページ

はたらく人の笑顔のために

県労働委員会では、労働者個人または労働組合と会社との間で起きた労働条件などに関するトラブルについて中立・公平な立場から無料で解決のお手伝いを行っています。申請は、労働者個人、労働組合、会社のどちらからでもできます。

問い合わせ 県労働委員会 HPまたは ☎098-866-2551

ホームページ

就学援助制度

就学援助制度は、経済的理由により、就学困難と認められる小中学校の児童生徒の保護者に対して、市町村が学用品費、学校給食費などを援助する制度です。援助の対象者、内容は市町村によって異なります。詳しくは学校、お住まいの市町村教育委員会へお問い合わせください。

ホームページ

求職者募集

県内在住のひとり親の方を含む女性求職者向けに、就職力アップのための研修受講生を募集します。座学研修と職場訓練を組み合わせた就職支援を行います。詳しくは、下記へお問い合わせください。

ひとり親の方は 沖縄県母子寡婦福祉連合会 ☎098-887-4099
 女性求職者の方は 琉球新報開発 ☎098-865-5270

ホームページ



美ら島沖繩 読者プレゼント

— アンケートに答えて県産品を当てよう! —

応募締切 **2023年6月30日(金) 必着**



福祉事業所 はんどinはんど
ふえーばる
かぼちゃクッキー 24枚入り

アンケート

- Q1. 今号をどこで手に入れましたか。または何でご覧になりましたか?
- Q2. 今号の「美ら島沖繩」で面白かったページは何ですか? またその理由は?
- Q3. 今号の「美ら島沖繩」で役立ったページは?
- Q4. 「美ら島沖繩」で取り上げてほしい内容はありますか?
- Q5. 「美ら島沖繩」に関する率直なご意見、ご感想があればお聞かせください。

美ら島沖繩・うまんちゅひろばのアンケートにお答えいただいた方から
抽選で、毎月10名様に県産品をプレゼント!

南風原町特産のかぼちゃをまるごと粉末状にして練り込んだクッキー。卵や牛乳を使わず素材そのもののおいしさを味わえます。

商品に関する
問い合わせ
提供/福祉事業所 はんどinはんど
TEL.098-888-3224

応募方法
①上記アンケートへの回答 ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢
⑥電話番号を必ずお書きのうえ、下記の宛先までご応募ください。

宛先
ハガキ:〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2 広報課あて
FAX:098-866-2467 電子メール:kouhou@pref.okinawa.lg.jp

※「6月号プレゼント係」と明記ください。
抽選の上、プレゼントを差し上げます。
プレゼントの発送をもって発表と代えさせていただきます。

10
名様

広報課から6月のお知らせ

県政広報テレビ番組
毎週土曜日・日曜日

- 琉球放送 (RBC) 土 13:10~13:15
- 沖縄テレビ (OTV) 日 8:25~ 8:30
- 6月3日・4日 進学エンカレッジ推進事業について
- 6月10日・11日 第7回「山の日」全国大会について
- 6月17日・18日 奨学金返還を支援する企業を応援します!
- 6月24日・25日 予防が大切!! 気をつけよう熱中症



「うまんちゅひろば」は
YouTubeでも
ご覧いただけます。

県政広報ラジオ番組 **ラジオ
県民室**
毎週月曜日~金曜日

- ラジオ沖縄 (864kHz) 11:50~11:55
- RBCi ラジオ (738kHz) 11:55~12:00
- FM沖縄 (87.3MHz) 12:55~13:00

県政出前講座
実施中!

現在、108テーマの講座を提供中! 県の職員が講師として出向きます。詳しくは県ホームページをご覧ください。

自治体広報紙配信
マチイロ

自治体広報紙配信スマートフォン用アプリ「マチイロ」に「美ら島沖繩」を掲載しています。「マチイロ」サイト(外部サイトリンク)から専用アプリをダウンロードしてご覧ください。



読者の声

県政フラッシュ

- 国立沖縄自然史博物館設立誘致について、全然知らなかったのでワクワクしました!(沖縄市)
- 沖縄復帰50年を振り返る
沖縄あんやたんかんやたん
- 興南高校の春夏連覇がすごく印象に残っています。(与那原町)
- 復帰からの50年、大きな大きな50年を乗り越えてきたからこそ、これからの50年何が

できるか、何をしたらよいかをしっかりと考えていきたいと思いました。(浦添市)

- 本土復帰の歴史がコンパクトに分かりやすく解説されていて、関心を持って読むことができた。(嘉手納町)

県の動き1:登下校中の子ども達を犯罪から守ろう!
● 実際に子どもを小学校に通わせていますが、このような取組や活動をしていることを初めて知り、勉強になりました。(浦添市)

県の動き2:通販販売の定期購入トラブル

- スマホの普及に伴い、日常生活の中でも通販販売の広告をよく目にします。これから購入を検討する機会があれば、チェックリストを参考にしたいと思いました。また、家族が利用する際も、申込前に必ず確認するよう教えてください。(那覇市)
- 市町村企画:美ら島ロケ地めぐり【石垣市】
- 石垣島川平湾の風景がとても印象的で、行ってみたいくなりました。星砂見れるかな?(兵庫県)

広告

県の動き 4

仲間と伸ばす
「ワタシ」のチカラ!

女性のための『ているる塾』第5期生募集開始!

玉城知事を塾長として、令和元年度からスタートした女性人材育成講座『ているる塾』。9月からスタートする第5期生を募集しています。塾生がともに学び、支え合う仲間となっていく『ているる塾』に、あなたも参加しませんか。

●『ているる塾』って何を学んでいるの?

『ているる塾』は、女性のステップアップにつながる「5つの力」を伸ばすとともに、塾生が互いに刺激し合い、励まし合いながら成長するネットワークづくりを目的としています。各分野に精通した講師を招き、講義やグループワークを通じて家庭・職場・社会全体のあらゆる場で活躍できる人材を育成します。

●伸ばしたい5つの力

■ダイバーシティマインド

一人一人の人権が尊重されながら、女性が活躍できる社会づくりを推進する力を身につけます。

■コミュニケーション系スキル

ファシリテーション力、チームビルディング力などグループで目的を共有し課題解決にあたる力を身につけます。

■塾生ネットワーク

講座、グループワークなどを通してさまざまなメンバーと交流することで、多様な視点・価値観を身につけます。

■ライフデザイン力

自らの人生を自らの手で主体的に構想・設計する力を身につけます。

■ロジカル系スキル

課題発見力、問題解決力、プレゼンテーション力など論理的に考え、表現する力を身につけます。

●どんな女性が対象?

県内に在住するおおむね20歳から40歳までの女性で、自身のキャリアアップに意欲がある方を対象としています。職業は問いません。『ているる塾』は、県内の女性が多様な価値観に触れ、視野を広げる第一歩を踏み出すことを応援します。これからさまざまなライフステージを経験する皆さまの積極的なご参加をお待ちしています。

問い合わせ 女性力・平和推進課 電話:098-866-2500

第5期生募集

募集対象:県内に在住するおおむね20歳から40歳までの女性
応募期限:7月14日(金) 17:00 必着
開講期間:令和5年9月~令和6年2月(全9回)
開講場所:沖縄県男女共同参画センター「ているる」
募集に関する問い合わせ(公財)おきなわ女性財団
098-868-3717



ホームページ

第4期生の声(一部抜粋)

「さまざまな業種の方と交流し、今までの私にはなかった意見や考え方など、とても刺激になる出会いがたくさんあった。」(20代)
「自分を見つめ直すいい機会となった。」(40代)



広告

市町村
ワードパズル

こたえ

- 1 びゅうりー
- 2 サザンヒル
- 3 ストレリチア
- 4 うらしま
- 5 ししまい
- 6 はえるん

うらとらまん

(南風原町出身・金城哲夫氏が脚本を手掛けた「ウルトラマン」)

